

平成21年若年者雇用実態調査（個人票）

<b>調査票についての問い合わせ先</b> 厚生労働省 大臣官房統計情報部 雇用統計課 雇用構造第一・第二係 東京都千代田区霞が関1-2-2 03-5253-1111 内線(7615, 7617, 7623)	都道府県番号	事業所一連番号	区分	個人番号
	⋮	⋮	A 正社員	⋮
	⋮	⋮	B 正社員以外	⋮

調査票に記入された事項は、秘密を厳守し、統計以外の目的に用いることはありません。ありのままをご記入ください。

（記入上の注意）

- 特に断りのない限り、平成21年10月1日現在の状況を記入してください。
- 特に断りのない限り、該当する選択肢の番号を1つ選び、○で囲んでください。  
ただし、回答欄が **1.2.3** のように網掛けになっている場合は、設問に従って複数回答をお願いします。
- 調査票の記入は黒か青のボールペンで記入してください。

**I あなた自身について**

問1 あなた自身についてお答えください。

(1) 性別

男性	女性
1	2

(2) 年齢階級（平成21年10月1日現在）

15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳
1	2	3	4

〔 昭和49年10月2日以降に生まれた人が対象となります。平成21年10月1日の満年齢で記入してください。 〕

(3) あなたは誰かと同居していますか。該当する番号を**すべて**選んでください。

同居している					同居して いない
親	配偶者	子供	兄弟姉妹	その他	
1	2	3	4	5	
					6

〔 配偶者には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない方も含まれます。 〕

(4) あなたの生活は何によっていますか。該当する番号**すべて**選んでください。

あなた自身の収入	親の収入	配偶者の収入	兄弟姉妹の収入	その他
1	2	3	4	5

(5) あなたは現在、学校に在学中ですか。ここでいう学校とは、(6)の学校をいいます。

在学中	在学していない
1	2

〔 例えば、「大学」に在学中で最後に卒業した学校が「高校」の場合、(5)は「1」に、(6)は「2」を○で囲んでください。 〕

(6) あなたが最後に卒業した学校について該当する番号を**1つ**選んでください。

中学	高校	専修学校 (専門課程)	高専・短大	大学	大学院
1	2	3	4	5	6

専修学校(専門課程)とは、専修学校で専門課程を修了した人であり、高等課程・一般課程修了者にはここには含めません。高等課程を修了した人は高校卒業と同じ扱いにしてください。ここでいう学歴には一般課程（各種学校・社会人学校など）は除きます。

中途退学の場合は、その前の学歴の番号を○で囲んでください。

## 記 入 要 領

### 2 頁問 2

この調査でいう「自己実現」とは、自分の能力や可能性などを十分に活かし、欲求を満たし、自分をさらに充実させていくことをいいます。

### 2 頁問 3 (1)

あなたが現在勤めている会社に限らず、これまで勤務したすべての職場を通じての職場生活についてお答えください。

「OJT」とは、日常の業務に就きながら行われる教育訓練で、訓練の対象者、教育担当者、期間及び内容を具体的に定め、計画的に実施するものをいいます。

「OFF-JT」とは、通常の仕事を一時的に離れて行う教育訓練のことをいいます。

### 資 格 ・ 免 許 区 分 表

資格・免許	資 格 ・ 免 許 内 容	資格・免許番号
技術関係	電気主任技術者、ガス主任技術者、食品衛生管理者、建築士、インテリアプランナー、測量士、応用情報技術者（旧ソフトウェア開発技術者、旧第1種情報処理技術者）、基本情報技術者（旧第2種情報処理技術者）、労働安全コンサルタントなど	1
医療・保健 衛生・社会 福祉関係	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、准看護師、臨床検査技師、栄養士、あんま・マッサージ・指圧師、歯科技工士、歯科衛生士、介護福祉士、社会福祉士、保育士、ホームヘルパーなど	2
法律・財務・ 経営・不動産 関係	弁護士、司法書士、弁理士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、不動産鑑定士など	3
教育関係	幼稚園教員、小学校教員、中学校教員、高等学校教員、特別支援学校教員、専修・各種学校教員、司書、学芸員、スポーツ等指導者など	4
事務処理関係	秘書関係、翻訳関係、語学関係、筆記技能関係、OA機器操作関係（日本語文書処理（ワープロ）等）、会計事務関係（簿記、税理会計等）、行政書士など	5
営業・販売、 サービス、 保安関係	商品販売関連、販売士、インテリアコーディネーター、フラワー装飾技能士、消費生活アドバイザー、宅地建物取引主任者、証券外交員、旅行業務取扱管理者、理容師、美容師、クリーニング師、調理師、防火管理者、警備員など	6
運輸・ 通信関係	普通自動車免許（一種、二種）、大型自動車免許（一種、二種）、自動二輪車免許、原動機付自転車免許、フォークリフト運転技能者、鉄道（軌道）運転士、航空機操縦士、航空士、総合無線通信士、船舶操縦士など	7
製造・電気・ 建設・土木関 連の技能関係	ガラス製品製造技能士、鍛造技能士、危険物取扱者、機械加工技能士、ボイラー溶接士、内燃機関組立て技能士、電気機器組立て技能士、自動車整備士、光学機器製造技能士、パン製造技能士、紳士服製造技能士、機械木工技能士、印刷技能士、プラスチック成形技能士、ボイラー技士、クレーン運転士、電気工事士、建築大工技能士、配管技能士、潜水士、コンクリート積みブロック施工技能士、船内荷役作業主任者など	8
その他の 資格・免許	上記以外の資格・免許	9

## Ⅱ 職業一般に対する考えについて

すべての方がお答えください。

あなたの勤め先が病院や学校など通常会社と言わない場合でも、あなたの勤め先を会社とします。

問2 あなたは何のために働いていますか。該当する番号を **3つまで** 選んでください。

自己実現のため	社会とのつながりや友人を得るため	生計維持のため	家族の教育費のため	趣味を充実させるため	居場所を確保するため	他にやることもなく、周りが働いているため	一人前と認められたいため	その他
1	2	3	4	5	6	7	8	9

問3 (1) あなたが職業能力を高めるために、これまでの職業生活において、職場を通じて受けた研修・教育訓練について、当てはまるものは何ですか。該当する番号を **すべて** 選んでください。

OJT	OFF-JT							特に何も受けなかった
	入社年次別の研修	職種・職務別の研修	役職別の研修	OA・コンピューター研修	資格取得のための研修	法令遵守、企業倫理の研修	その他	
1	2	3	4	5	6	7	8	9

(2) あなたは職業能力を習得・向上させることについて、その必要性を感じていますか。

感じている	感じていない	わからない
1	2	3

問4へ進んでください。

(3) 主にどのような形で職業能力を習得・向上させたいですか。該当する番号を **1つ** 選んでください。

会社が行う教育訓練で習得・向上させたい	会社に頼らず自ら習得・向上させたい	会社が行う教育訓練と自らの両方で習得・向上させたい
1	2	3

(4) 自ら習得・向上させる場合は主にどのような方法で行いたいと思いますか。該当する番号を **1つ** 選んでください。

問4へ進んでください。

民間の各種学校・専修学校	大学、大学院 (社会人向けコースを含む)	通信教育	公共の職業能力開発等の施設の利用	その他
1	2	3	4	5

問4 (1) あなたは、現在の会社（調査票を手渡された会社）で役立つ資格・免許を持っていますか。持っていない方は、今後、資格・免許を取得し、仕事に役立てたいと思いますか。

役立つ資格・免許を持っている	役立つ資格・免許を持っていない		
	役立つ資格・免許を取得したいと思う	役立つ資格・免許を取得したいとは思わない	わからない
1	2	3	4

(2) その内容は何ですか。

1頁裏面の「資格・免許区分表」を参照し、該当する番号を **すべて** 選んでください。

問5へ進んでください。

技術関係	医療・保健衛生・社会福祉関係	法律・財務・経営・不動産関係	教育関係	事務処理関係	営業・販売、サービス、保安関係	運輸・通信関係	製造・電気・建設・土木関連の技能関係	その他の資格・免許
1	2	3	4	5	6	7	8	9

### 3 頁問 5 (1)

「派遣労働者」とは、「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律」に基づいて働いている方をいいます。

### 3 頁問 5 (4)

登録型派遣労働者の方で、派遣元の会社での前回の派遣契約の終了の日から次の派遣契約の開始の日までが3か月以下になる場合は、通算した期間を含む選択肢に○をつけてください。

### 3 頁問 5 (5)、6 頁問13(1)

#### 職 種 分 類 表

(注) いくつもの職業を兼務している場合は、従事する時間の最も長い職種を、また、完全に当てはまるものがない場合は、近いと思われるものを1つ選んでください。

職 種	職 種 内 容	職種 番号
専門的・技術的・管理的な仕事	<p>高度の専門的水準において、科学的知識を応用した技術的な仕事に従事する者及び医療・法律・芸術その他の専門的性質の仕事に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、看護師、准看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家など</p> <p>課（課相当を含む）以上の組織の管理的仕事に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、部長、課長、支店長、工場長など</p>	1
事務的な仕事	<p>一般に課長（課長相当職を含む）以上の職務にあるものの監督を受けて、庶務・文書・人事・会計・調査・企画、運輸・通信・生産関連・営業販売・外勤に関する事務及び事務用機械の操作の仕事に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メーター検針員、レジ係、オペレーター、速記者、有料道路料金係、出改札係など</p>	2
販売の仕事	<p>商品（サービスを含む）・不動産・証券などの売買、売上の仲立・取次・代理などの仕事、保険外交、商品の売買・製造などに関する取引上の勧誘・交渉・受注の仕事に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、一般商店・コンビニエンスストア・スーパー・デパートなどの販売店員、商品販売外交員、保険外交員、銀行外務員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など</p>	3
サービス・保安の仕事	<p>理容・美容・クリーニング・調理・接客・娯楽など個人に対するサービス、居住施設・ビルなどの管理サービス及びその他のサービスの仕事に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터、ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など</p> <p>社会・個人・財産の保護、法と秩序の維持などの仕事に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など</p>	4
運輸・通信の仕事	<p>電車・自動車・船舶・航空機等運転・操縦の仕事、通信機の操作及びその他の関連作業に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、鉄道運転士、タクシー運転者、バス・トラック運転者、車掌、ロープウェイ乗務員、無線・有線通信員、電話交換手、郵便・小包配達員、電報配達員、ラジオ・テレビ放送技術員など</p>	5
技能工・採掘・製造・建設・労務の仕事	<p>機械・器具・手道具などを用いて原料・材料を加工する仕事、各種の機械器具を組立・調整・修理する仕事、製版・印刷・製本の作業、その他の製造・製作工程の仕事、定置機関・機械及び建設機械を操作する仕事、鉱物の探査・試掘・採取・選鉱、ダム・トンネルの掘削などの仕事及びこれらに関連する仕事、建設の仕事、並びに機械の掃除、資材の整理、商店・会社・病院などの雑務、及び他に分類されない運搬・清掃など労務的作業に従事する者をいいます。</p> <p>例えば、大工、左官、石工、塗装工、電気工、とび職、配管工、圧延工、鉄鋼工、鋳物工、プレス工、医薬品製造工、溶接工、鉄工、一般機械組立工、自動車整備工、修理工、パン・菓子製造工、染色工、織布工、ミシン縫製工、木工、製紙工、印刷・製本工、ゴム製品製造工、革製品製造工、製図工、ボイラー工、建設機械運転工、採石・採掘作業員、配達員、倉庫作業員、清掃作業員、雑務員など</p>	6

※上記の表は、日本標準職業分類（平成9年12月改訂）に基づいています。

### Ⅲ 現在の就業状況について

すべての方がお答えください。

問5 あなたの現在の会社（調査票を手渡された会社）についてお答えください。

(1) あなたは派遣労働者ですか。

はい	いいえ
1	2

(2) あなたの就業形態は何ですか。

正社員	正社員以外の労働者
1	2

正社員  
勤務先で正社員、正職員等とされている方をいいます。  
正社員以外の労働者  
勤務先で正社員、正職員等とされている以外の方をいいます。  
(例 パート・アルバイト、契約社員等)

↓ (4)へ進んでください。

(3) あなたが正社員になったきっかけは何ですか。該当する番号を1つ選んでください。

学校を卒業してすぐ（1年以内）に正社員として現在の会社に就職したこと	正社員以外の労働者として現在の会社に就職後、正社員に転向する制度で正社員になったこと	他の会社から現在の会社に正社員として転職したこと	その他 具体的に：
1	2	3	4

正社員に転向する制度  
正社員登用制度、紹介予定派遣制度、トライアル雇用（試行的雇用）制度等をいいます。

(4) あなたは、(2)でお答えいただいた就業形態でどのくらい在籍していますか。該当する番号を1つ選んでください。（登録型派遣労働者の方は2頁裏面を参照してください。）

3か月未満	3か月～ 6か月未満	6か月～ 1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上
1	2	3	4	5	6	7	8

(5) あなたは、主にどのような仕事をしていますか。

2頁裏面の「職種分類表」を参照し、該当する番号を1つ選んでください。

専門的・技術的・管理的な仕事	事務的な仕事	販売の仕事	サービス・保安の仕事	運輸・通信の仕事	技能工・採掘・製造・建設・労務の仕事	その他の仕事 具体的に：
1	2	3	4	5	6	7

(6) あなた自身が平成21年9月の給与支給日に現在の会社から支払われた賃金総額（税込）はいくらですか。該当する番号を1つ選んでください。

支給がない	5万円未満	5万円～ 10万円未満	10万円～ 15万円未満	15万円～ 20万円未満	20万円～ 25万円未満	25万円～ 30万円未満	30万円～ 35万円未満	35万円以上
1	2	3	4	5	6	7	8	9

・9月1日～30日の間に現在の会社で支給された賃金を言います。残業手当、休日手当、精皆手当等の通常月に支給される諸手当を含み、税金、社会保険料などが控除される前の総支給額を記入してください。（特別に支給される賞与・一時金、特別手当は除いてください。）  
・「支給がない」とは、9月分の給与算定期間より後に採用され、9月の給与が支給されないことをいいます。

(7) あなたは職場生活を総合的にみて、どのように感じていますか。該当する番号を1つ選んでください。

満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である
1	2	3	4	5

SAMPLE



(8) あなたは職場生活について、それぞれの項目に該当する番号を**1つ**選んでください。

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらとも いえない	どちらかと いえばそう は思わない	そうは 思わない
自分の技能・能力を活かしている	1	2	3	4	5
責任のある仕事を任されている	1	2	3	4	5
職場の人間関係が良好である	1	2	3	4	5
賃金の条件がよい	1	2	3	4	5
労働時間・休日・休暇の条件がよい	1	2	3	4	5
会社の将来性が期待できる	1	2	3	4	5

#### IV 今後の職業生活について

現在の会社で正社員の方は、問6を答え  
たあと5頁に進んでください。

現在の会社で正社員以外の労働者の方は、  
問7を答えたと5頁に進んでください。

問6 今後の職業生活についてお答えください。

(1) あなたが望ましいと思うコースはなんですか。  
該当する番号を**1つ**選んでください。

問7 あなたは、現在の会社でこれからも働きつ  
づけたいと思いますか。該当する番号を**1つ**  
選んでください。

1つの会社に長く勤め、だんだん管理的な地位になっていくコース	1
いくつかの会社を経験して、だんだん管理的な地位になっていくコース	2
1つの会社に長く勤め、ある仕事の専門家になるコース	3
いくつかの会社を経験して、ある仕事の専門家になるコース	4
最初は雇われて働き、後に独立して仕事をするコース	5
その他	6

現在の会社で正社員として勤めたい	1
別の会社で正社員として勤めたい	2
今後も正社員以外の労働者として勤めたい	3
独立して事業を始めたい	4
家業をつぐ又は手伝いたい	5
その他	6

5頁に進んでください。

(2) 今後、定年前に転職したいと思いませんか。

思っている	1
思っていない	2
分からない	3

(3) 現在の会社をどの時期にやめる予定ですか。

29歳以下	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳以上	未定
1	2	3	4	5

5頁に進んでください。

(4) 転職しようと思う理由に該当する番号を**5つまで**選んでください。

仕事が自分に合った会社にかわりたい	.01	人間関係のよい会社にかわりたい	.08
自分の技能・能力を活かせる会社にかわりたい	.02	健康上の理由、家庭の事情、結婚等で会社をかわりたい	.09
責任のある仕事を任せたいからかわりたい	.03	独立して事業を始めたい	.10
ノルマや責任が重すぎるからかわりたい	.04	家業をつぐ又は手伝いたい	.11
将来性のある会社にかわりたい	.05	1つの会社で長く勤務する気はない	.12
賃金の条件がよい会社にかわりたい	.06	経営状態が悪そうだから又は解雇されそうだから	.13
労働時間・休日・休暇の条件がよい会社にかわりたい	.07	その他	.14

5頁に進んでください。

問8以降

この「最終学校卒業時」及び「最終学校卒業後」は、中途退学した場合も含みます。

SAMPLE



V これまでの就業について

~~~~~  
 在学中でない方がお答えください。  
 ~~~~~

\* 1頁の問1(5)で現在「1在学中」と回答された方は、  
 これ以降の記入は不要です。  
 ご協力ありがとうございました。

問8 (1) 最終学校卒業から1年間の状況についてお答えください。

正社員として就職した	正社員として就職しなかった	
	正社員以外の労働者として就職した	無業だった
1	2	3

→ (2) その主な理由は何ですか。該当する番号を**1つ**選んでください。

求職活動は行ったが採用されなかった	内定はあったが自分の希望する条件に合わなかったので就職しなかった	自分の希望する企業で求人なかった	在学中から正社員としての仕事につく気がなかった	病気やケガをしていた	家庭の事情	資格・技能などを身につけるため勉強したかった	その他 具体的に:
1	2	3	4	5	6	7	8

→ (3) 最終学校卒業後、現在の会社へ就職するまでの間に、どのような経験をしましたか。  
 該当する番号を**すべて**選んでください。同じ会社に在籍している場合は10を選んでください。

他の会社で正社員として働いた	他の会社で正社員以外の労働者として働いた	現在の会社へ就職するまで仕事をしなかった	資格・技能などを身につけるための勉強をしていた	地域活動・ボランティアなどをして	自分の趣味の活動をして	主に家事をしていた	主に育児をしていた	その他	現在の会社へ最終学校卒業後すぐに正社員以外の労働者として就職した
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10

→ (4) 最終学校卒業後、現在の会社も含め、正社員として勤務したことはありますか。

ある	ない
1	2

問12へ進んでください。

問9へ進んでください。

問9 あなたが初めて会社（正社員として勤務）を選ぶとき、重視した事はどれですか。  
 該当する番号を**すべて**選んでください。

自分の技能・能力が活かせる	仕事の内容・職種	会社の規模・知名度	会社の将来性がある	社会的意義がある	実力主義の会社	通勤に便利	賃金の条件がよい	労働時間・休日・休暇の条件がよい	勤務地	転勤がない・転勤の地域が限定されている	福利厚生がよい	その他
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13

問10 あなたが初めて就職した会社（正社員として勤務）は、主に誰の意見を参考に決めましたか。  
 該当する番号を**1つ**選んでください。

自分の意志	学校の先生や先輩	親	兄弟(姉妹)・親戚・知人	公共職業安定所	その他
1	2	3	4	5	6

問11 あなたが初めて就職（正社員として勤務）するにあたって学校での職業指導は役立ちましたか。

かなり役立った	役立った	あまり役に立たなかった	役に立たなかった	職業指導はなかった又は職業指導は受けなかった
1	2	3	4	5

SAMPLE

**6頁問14**

「あなたが転職した経験」とは、あなたがこれまでに勤務したすべての会社での経験のみならず、転職に備えてあなたが職業能力を高めるために行った教育訓練を含みます。

SAMPLE

問12 あなたは、最終学校卒業後、初めて就職した会社に現在も勤務していますか。

勤務している	1	→	これで調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。
勤務していない	2		

問13へ進んでください。

問13 「初めて就職した会社」での就業状況等についてお答えください。

- (1) あなたは、初めて就職した会社で主にどのような仕事をしていましたか。  
2頁裏面の「職種分類表」を参照し、該当する番号を**1つ**選んでください。

専門的・技術的・管理的な仕事	事務的な仕事	販売の仕事	サービス・保安の仕事	運輸・通信の仕事	技能工・採掘・製造・建設・労務の仕事	その他の仕事 [ 具体的に: ]
1	2	3	4	5	6	7

- (2) あなたが、初めて就職した会社をやめた主な理由はなんですか。該当する番号を**3つまで**選んでください。

仕事が自分に合わない	.01.	健康上の理由	.10.
自分の技能・能力が活かされなかった	.02.	結婚、子育てのため	.11.
責任のある仕事を任されたかった	.03.	介護、看護のため	.12.
ノルマや責任が重すぎた	.04.	独立して事業を始めるため	.13.
会社に将来性がない	.05.	家業をつぐ又は手伝うため	.14.
賃金の条件がよくなかった	.06.	1つの会社に長く勤務する気がなかったため	.15.
労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった	.07.	倒産、整理解雇又は希望退職に応じたため	.16.
人間関係がよくなかった	.08.	雇用期間の満了・雇止め	.17.
不安定な雇用状態が嫌だった	.09.	その他	.18.

- (3) あなたは、初めて就職した会社に何年勤務しましたか。

3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上
1	2	3	4	5	6	7	8

- (4) 最終学校卒業後、あなたが就職した会社は何社ですか。

1社	2社	3社	4社	5社	6社	7社	8社以上
1	2	3	4	5	6	7	8

[ パート・アルバイト、契約社員等で働いた場合も1社として数えてください。  
派遣労働者の方は、就業している派遣先が複数あった場合でも、派遣元の会社が1つであれば、1社として数えてください。 ]

問14 あなたが転職した経験は現在の会社で活かされていますか。

活かされている	活かされていない
1	2

これで調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

平成21年11月30日（月）までに、同封の返信用封筒（切手不要）にてご投函ください。